

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手を取りあおう

会長 木村知也 幹事 高橋太朗 広報委員長 森田雅之

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレッツォ
国際ロータリー 第 2660 地区ガバナー 吉川 健之真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。
健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気がいることです例会場 『NORTH GARDEN』 例会日 毎週木曜日 18:30~
事務局 〒562-0014 箕面市萱野 4-2-43 ウィル包装ビル 403 号室 Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/NO.2668
2026 年 4 月 9 日●本日の例会プログラム
2026 年 4 月 9 日(木) 第 2679 回例会
卓話 山下健介会員

会場:『NORTH GARDEN』

●次回の例会プログラム
2026 年 4 月 16 日(木) 第 2680 回例会
創立記念例会

『THE KOBE CRUISE コンチェルト』

◆前回

出席報告

・2026 年 4 月 2 日(木)第 2678 回
会員数 33 名 出席者 17 名(出席率 56.66%)
IM 打上げ 『食道園』

◆会長挨拶◆

木村 知也

本日は IM ロータリーデーの打ち上げでございます。
まず、打ち上げ会の開催をご提案いただき、会場手配までご尽力くださいました林実行委員長に、心より御礼申し上げます。
皆様のお力添えにより、IM ロータリーデーは盛況のうちに無事終了いたしました。

当日ご参加いただいた会員の皆様にも、改めて深く感謝申し上げます。

今回の脱出ゲームのアイデアを出し、企画全体を力強く牽引してくださった山本会長エレクト。

時に暴走しつつも(笑)、多くの創造的な提案を寄せてくださった水島会員。

そして、このお二人をうまく調整しながら、会場手配をはじめ多方面で支えてくださった山根会長ノミニー、道林次年度幹事。

奇しくも、次年度・次々年度の会長・幹事が中心となって今回の企画を進めてくださったことを、大変頼もしく感じております。

また、適宜、軌道修正のご意見をくださった黄堂会員にも感謝申し上げます。

さらに、フレッシュロータリアンの準備・進行を担ってくださった浦会員をはじめ、FR 実行委員の皆様にも深く御礼申し上げます。

そして最後に、ショッカーの皆様、永島さん本当にお疲れさま

でした。

ショッカーと永島さん無しでは成立しえない IM ロータリーデーでした。

ご都合により全員参加とはなりませんでしたが、箕面クラブとしてしっかりと一致団結できたと感じております。

また、参加いただいた IM1 組のロータリアンの皆様からも、大変好評をいただけたように思います。

箕面ロータリークラブらしい、尖りと楽しさのある両会であったと感じております。

本当にありがとうございました。

◆幹事報告◆

高橋 太朗

4月の例会

9 日 卓話 山下健介会員

16 日 創立記念例会

『THE KOBE CRUISE コンチェルト』

23 日 卓話 森田雅之会員

30 日 休会(5週目につき)

・第4期会費納入よろしく願いいたします。
来週中に事務局より依頼書を送信いたします。



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

国際ロータリー第2660地区IM第1組 ロータリーデー・FR研修懇親会 開催
2026年3月21日(土) 会場: RD オービックホール
FR goodspoon 淀屋橋 odona



IM 実行委員長 林たかみ会員



“BLACK TAKAMI” and OTHERS

IM 第1組 RD 実行委員長 林たかみ会員

IM ロータリーデーおよびフレッシュロータリアン交流会開催の大成功を祝して今日はおおいに食べて飲んでいただきたいと思います。

思い返しますと、1年以上前の委員会立ち上げ当初、山本会員から「林さん！ガツンとなんかトガったことやりましょうよ！」と言われたのがすべての始まりでした。最初私は脱出ゲームと言われてもナニソレ？というレベルで、その後もいらぬ心配ばかりしてずいぶん足をひっぱっていたように思います。熱い議論とさまざまな難関を経て、数えきれない眠れぬ夜を過ごし、ようやく3月21日を迎え、すべて無事に終わり、今ほっとしています。

委員のみなさんが、ひとりひとり違う立場からそれぞれに考え、アイデアをだし、動き、紆余曲折はありましたが、最後まで頑張っていたいただいたおかげで、今までの講演会形式ではない新しい試みであります全員参加型のロータリーデー、そしてフレッシュロータリアン交流会が実現できたと思います。

何回もリハーサルをし、多少お腹が出張って息が苦しくても、ショッカーとしてあの衣装を着て頑張ってくくださった会員の皆様、そして会員の無茶ぶりやわがままや無理難題を一手に引き受けて下さいました事務局の永島さんも、本当にお疲れ様でした。

今回、実行委員長というお役目でしたが、実は偉そうにここで皆さんにお礼を言うのも恥ずかしいくらい委員長らしいことはなにもしませんでした。すべては関わってくくださった箕面 RC のみなさんのお力の結集のお陰で IM を無事終わることができたと感謝するのみです。本当にありがとうございました。

～心をひとつに、ロータリーの原点へ～

IM 第1組 RD 実行委員会 山本貴雄会員

本日は慰労会を開いていただきありがとうございます。また、何よりこの1年間、一緒に走り続けてくれたチームの皆さんに、心から感謝を伝えたいと思います。

正直に言うと、このIMの準備は決して簡単なものではありませんでした。時間の制約や意見の違い、想定外の課題もたくさんありましたし、「本当に形になるのか」と感じる場面も何度もあったと思います。

それでも、その都度、誰かが動き、誰かが支え、誰かが前に進めてくれた。その積み重ねがあったからこそ、最後まで走り抜られました。

今回の取り組みは、全体を通して、まさに「全員参加、チームワーク、チャレンジ」というIMで掲げたテーマそのものだったと思います。誰か一人の力ではなく、それぞれが役割を超えて関わり、助け合いながら、一つのことを創り上げていく。その過程が、ロータリーの価値を体現していたのではないのでしょうか。

アンケートやメールなど、ご参加いただいた皆様から様々な反響をいただいています。皆さんとだからこそ、ここまで来ることができたと感じています。

今日で一つの区切りではありますが、この経験やつながりは、これからの活動の中でも必ず生きてくると思います。

改めて、この1年間、大変お疲れ様でした。本当にありがとうございました。



IM 実行委員会 山本貴雄会員

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

【IM 第1組ロータリーデー】



からの
ポールハリス
挑戦状
心をひとつに、ロータリーの原点へ

今から120年前、シカゴの都会の片隅で、
孤独な青年が求めたのは「仲間」だった

名でも地味でもない
ただ、語り合える時間を、
心を離れる隙を――

あの日、4人が個人だからなら、
ロータリーは生まれた。

その原点の「思い」を、あなたはいつ出せるか？

3.21 SAT 2026 13:00-16:30 (12:15 受付開始)
会場：オービックホール
〒東区 四国ロータリー2256番地 4F (有明駅 有明駅西口徒歩2分) 東京都中央区有明2-2-5

ロータリーとは、孤独の中で生まれた友情が、
時を超えて世界をつなぐ物語。

今回の挑戦状は、その原点をたどる“作戦”です。
心のつながりがこそが未来を創ります。
さあ、あなたはこの謎を解き、ロータリーの“原点”にたどり着けるか？

～心をひとつに、ロータリーの原点へ～

【FR 研修交流会】

